



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月1日
東

上場会社名 トーカロ株式会社 上場取引所
 コード番号 3433 URL <http://www.tocalo.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三船 法行
 問合せ先責任者(役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 木村 一郎 (TEL) 078-411-5561
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	21,803	14.6	4,138	24.2	4,279	21.2	2,716	23.4
27年3月期第3四半期	19,027	14.6	3,332	34.6	3,530	36.9	2,200	39.0

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 2,757百万円(15.7%) 27年3月期第3四半期 2,382百万円(23.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	178.73	—
27年3月期第3四半期	144.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	38,050	28,763	72.3
27年3月期	36,646	27,151	70.9

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 27,513百万円 27年3月期 25,982百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
28年3月期	—	37.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	37.50	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	5.5	4,866	6.5	5,000	2.3	3,222	6.3	212.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1 社 (社名) TOCALO USA, Inc. 、除外 — 社 (社名) —

(注) 詳細は、【添付資料】P. 3 「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 有
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】P. 3 「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

28年3月期3Q	15,800,000株	27年3月期	15,800,000株
28年3月期3Q	601,108株	27年3月期	601,108株
28年3月期3Q	15,198,892株	27年3月期3Q	15,198,916株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載することとしております。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年12月31日まで、以下「当第3四半期」という)の当社グループを取り巻く事業環境は、中国の景気減速と株式市場の低迷、原油などの資源価格の大幅下落、欧州や中東などの地政学的リスクの高まりなど不安定要素が増えてきましたが、米国を中心とした先進国の景気は堅調で、日本を含めて全体としては総じて緩やかな回復基調が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、幅広い顧客への積極的な営業活動を展開するとともに、生産の効率化や新しい表面改質技術の開発に取り組んでまいりました。

当第3四半期における当社グループの連結業績につきましては、売上高が前年同期比27億75百万円(14.6%)増の218億03百万円、営業利益が同8億06百万円(24.2%)増の41億38百万円、経常利益が同7億48百万円(21.2%)増の42億79百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が同5億15百万円(23.4%)増の27億16百万円となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

[溶射加工]

溶射加工の売上高は、半導体・液晶分野向け加工が前年同期に比べ増加したことから、当セグメントの売上高は前年同期比25億41百万円(18.1%)増の166億18百万円、セグメント利益(経常利益)は同7億55百万円(26.6%)増の35億92百万円となりました。

[PVD処理加工]

PVD処理加工は、日本コーティングセンター(株)明石工場の開設が寄与したこともあり、当セグメントの売上高は前年同期比9百万円(0.6%)増の14億60百万円となりましたが、償却負担増などによりセグメント利益(経常利益)は同47百万円(19.2%)減の2億00百万円となりました。

[その他]

溶射加工、PVD処理加工以外のセグメントについては、連結子会社が概ね好調であったことから、その売上高の合計は前年同期比2億25百万円(6.4%)増の37億24百万円、セグメント利益(経常利益)の合計は同68百万円(15.7%)増の5億02百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は380億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億03百万円増加いたしました。主な内容は、有形固定資産の増加11億02百万円、受取手形及び売掛金の増加7億30百万円、現金及び預金の減少2億50百万円によるものであります。

一方、当第3四半期連結会計期間末における負債は92億87百万円と前連結会計年度末比2億07百万円減少いたしました。主な内容は、短期借入金の減少3億80百万円などによるものであります。

また、当第3四半期連結会計期間末における純資産は287億63百万円と前連結会計年度末比16億11百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加16億14百万円などによるものであります。この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は72.3%(前連結会計年度末比1.4ポイントの上昇)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の世界経済は、米国の金融政策による影響、欧州・中東での地政学リスク、中国の景気減速、そして年初急落で始まった日本を含めた各国の株式市場など不安定な状況が見込まれます。

当社の業績予想につきましては、前回(平成27年10月30日)発表の連結業績予想に変更はありません。今後の情報収集等により、見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結会計期間より、新たに設立したTOCALO USA, Inc.を連結の範囲に含めております。なお、同社の決算日は12月31日であります。当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の作成にあたっては、設立日後、四半期連結決算日まで生じた重要な取引について、連結上必要な調整を行っております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計基準等の改正等に伴う会計方針の変更)

企業結合に関する会計基準等の適用

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

(会計基準等の改正等以外の正当な理由による会計方針の変更)

在外子会社の収益及び費用の換算方法の変更

在外子会社の収益及び費用は、従来、決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、第1四半期連結会計期間より期中平均為替相場により円貨に換算する方法に変更しております。

この変更は、近年在外子会社の収益及び費用が増加傾向にあり、今後、さらに海外比重が高まることを見込まれるため、昨今の為替相場の変動を鑑み、会計年度を通じて発生する在外子会社の損益をより適切に連結財務諸表に反映させるために行ったものであります。

なお、この変更による前連結会計年度の損益への影響額及び当連結会計年度の期首までの累積的影響額はいずれも軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,403,914	8,153,373
受取手形及び売掛金	8,593,060	9,323,532
有価証券	2,000,000	2,000,000
仕掛品	959,201	874,102
原材料及び貯蔵品	966,204	1,045,121
その他	671,682	597,094
貸倒引当金	△67,425	△80,109
流動資産合計	21,526,638	21,913,115
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,433,105	6,365,312
機械装置及び運搬具(純額)	2,275,304	2,320,791
土地	4,982,482	4,982,482
その他(純額)	1,364,597	1,489,337
有形固定資産合計	14,055,489	15,157,923
無形固定資産		
のれん	69,767	26,728
その他	397,636	383,188
無形固定資産合計	467,403	409,916
投資その他の資産		
投資その他の資産	633,903	603,925
貸倒引当金	△36,749	△34,206
投資その他の資産合計	597,154	569,719
固定資産合計	15,120,047	16,137,559
資産合計	36,646,685	38,050,675

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,189,234	3,644,629
短期借入金	570,530	189,700
1年内返済予定の長期借入金	364,027	423,810
未払法人税等	1,042,726	502,030
賞与引当金	768,263	412,692
その他	2,448,665	3,126,974
流動負債合計	8,383,447	8,299,837
固定負債		
長期借入金	272,600	129,425
退職給付に係る負債	502,438	519,920
その他	336,526	338,441
固定負債合計	1,111,564	987,787
負債合計	9,495,012	9,287,625
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,658,823	2,658,823
資本剰余金	2,293,504	2,293,504
利益剰余金	21,272,912	22,887,426
自己株式	△773,418	△773,418
株主資本合計	25,451,821	27,066,335
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,332	36,748
為替換算調整勘定	474,847	410,841
その他の包括利益累計額合計	530,180	447,590
非支配株主持分	1,169,671	1,249,124
純資産合計	27,151,673	28,763,049
負債純資産合計	36,646,685	38,050,675

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	19,027,406	21,803,075
売上原価	12,399,208	14,105,070
売上総利益	6,628,198	7,698,004
販売費及び一般管理費	3,295,837	3,559,206
営業利益	3,332,360	4,138,798
営業外収益		
受取利息及び配当金	18,484	20,654
受取ロイヤリティー	49,652	58,047
受取技術料	23,653	57,842
その他	147,164	39,513
営業外収益合計	238,954	176,057
営業外費用		
支払利息	28,166	20,944
技術者派遣費用	3,977	7,514
その他	8,328	6,999
営業外費用合計	40,472	35,458
経常利益	3,530,843	4,279,397
特別利益		
固定資産売却益	1,437	2,406
保険解約返戻金	881	-
特別利益合計	2,319	2,406
特別損失		
固定資産除売却損	27,121	5,518
ゴルフ会員権評価損	700	2,812
保険解約損	-	562
特別損失合計	27,821	8,894
税金等調整前四半期純利益	3,505,341	4,272,910
法人税等	1,199,937	1,381,845
四半期純利益	2,305,403	2,891,064
非支配株主に帰属する四半期純利益	104,802	174,630
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,200,600	2,716,433

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	2,305,403	2,891,064
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,517	△18,584
為替換算調整勘定	53,125	△115,361
退職給付に係る調整額	△1,802	-
その他の包括利益合計	76,839	△133,945
四半期包括利益	2,382,242	2,757,119
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,257,718	2,633,843
非支配株主に係る四半期包括利益	124,524	123,275

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	前年同四半期比	
	生産高(千円)	生産高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工				
半導体・液晶製造装置用 部品への加工	5,856,350	7,796,045	1,939,694	+33.1
産業機械用部品への加工	2,870,165	3,018,889	148,723	+5.2
鉄鋼用設備部品への加工	2,287,084	2,685,106	398,021	+17.4
その他の溶射加工	3,063,315	3,118,073	54,758	+1.8
溶射加工 計	14,076,915	16,618,114	2,541,198	+18.1
T D処理加工	671,422	626,257	△ 45,165	△6.7
Z A Cコーティング加工	337,790	302,026	△ 35,763	△10.6
P T A処理加工	347,839	271,930	△ 75,909	△21.8
P V D処理加工	1,451,400	1,460,708	9,307	+0.6
その他のセグメント	2,142,037	2,524,039	382,001	+17.8
合 計	19,027,406	21,803,075	2,775,668	+14.6

(注) 1 上記の金額は、販売価格(税抜き)によっております。

2 「その他のセグメント」は、海外連結子会社の合計であります。

② 受注状況

(受注高)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	前年同四半期比	
	受注高(千円)	受注高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工				
半導体・液晶製造装置用 部品への加工	6,219,539	7,489,790	1,270,250	+20.4
産業機械用部品への加工	2,908,365	3,084,543	176,177	+6.1
鉄鋼用設備部品への加工	2,385,018	2,653,566	268,548	+11.3
その他の溶射加工	3,066,285	3,278,915	212,630	+6.9
溶射加工 計	14,579,209	16,506,815	1,927,606	+13.2
T D処理加工	678,021	623,705	△ 54,315	△8.0
Z A Cコーティング加工	321,601	314,304	△ 7,296	△2.3
P T A処理加工	357,962	270,756	△ 87,205	△24.4
P V D処理加工	1,454,389	1,470,795	16,406	+1.1
その他のセグメント	2,347,243	2,318,139	△ 29,103	△1.2
合 計	19,738,426	21,504,517	1,766,090	+8.9

(注) 1 上記の金額は、販売価格(税抜き)によっております。

2 「その他のセグメント」は、海外連結子会社の合計であります。

(受注残高)

セグメントの名称	前第3四半期 連結会計期間末 (平成26年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (平成27年12月31日)	前年同四半期比	
	受注残高(千円)	受注残高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工				
半導体・液晶製造装置用 部品への加工	1,028,145	982,732	△ 45,413	△4.4
産業機械用部品への加工	308,626	357,542	48,916	+15.8
鉄鋼用設備部品への加工	555,801	570,552	14,750	+2.7
その他の溶射加工	373,657	474,980	101,323	+27.1
溶射加工 計	2,266,231	2,385,809	119,578	+5.3
T D処理加工	41,737	23,643	△ 18,094	△43.4
Z A Cコーティング加工	46,560	43,925	△ 2,634	△5.7
P T A処理加工	69,850	61,387	△ 8,462	△12.1
P V D処理加工	36,656	45,244	8,588	+23.4
その他のセグメント	1,024,230	985,070	△ 39,160	△3.8
合 計	3,485,267	3,545,082	59,814	+1.7

(注) 1 上記の金額は、販売価格(税抜き)によっております。

2 「その他のセグメント」は、海外連結子会社の合計であります。

③ 販売実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	前年同四半期比	
	販売高(千円)	販売高(千円)	金額(千円)	増減率 (%)
溶射加工				
半導体・液晶製造装置用 部品への加工	5,856,350	7,796,045	1,939,694	+33.1
産業機械用部品への加工	2,870,165	3,018,889	148,723	+5.2
鉄鋼用設備部品への加工	2,287,084	2,685,106	398,021	+17.4
その他の溶射加工	3,063,315	3,118,073	54,758	+1.8
溶射加工 計	14,076,915	16,618,114	2,541,198	+18.1
T D処理加工	671,422	626,257	△ 45,165	△6.7
Z A Cコーティング加工	337,790	302,026	△ 35,763	△10.6
P T A処理加工	347,839	271,930	△ 75,909	△21.8
P V D処理加工	1,451,400	1,460,708	9,307	+0.6
その他のセグメント	2,142,037	2,524,039	382,001	+17.8
合 計	19,027,406	21,803,075	2,775,668	+14.6

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 「その他のセグメント」は、海外連結子会社の合計であります。

以 上